

2021年度「むすびえ・こども食堂基金」募集要項

【はじめに】

新型コロナウイルスの感染拡大への不安が広がり、1年が経ちました。ワクチン投与が開始されたものの、感染拡大への懸念は中々おさまりません。2月に実施した第4回アンケートでも、感染症対策への不安からこども食堂再開の目途が立てられていないこども食堂が半数を超えることが明らかになりました。

むすびえでは、コロナ禍でのこども食堂の活動を支援するため、昨年度に「新型コロナウイルス対策緊急支援プロジェクト」を始め、これまでに食料等の寄付を企業・団体に呼びかけ、全国に届ける活動を行ってきました。その一環として、5回に渡る助成事業による資金支援も行いました。

本助成は、イオン株式会社、株式会社エフエム東京、株式会社ファミリーマートからのご支援を原資に、コロナ禍におけるこども食堂の活動を資金支援するため「2021年度こども食堂基金」として発表いたします。昨年度に引き続き、食材や消耗品費購入への助成、イベント開催への資金支援を実施します。加えて、非資金面も含めた伴走支援を1年かけて行う「チャレンジ支援」を予定しております。こちらのコースでは、こども食堂の体制強化や他の団体や機関との連携による地域活性化に向けて、新たなことに取り組もうとするこども食堂やこども食堂ネットワークの皆様を応援いたします。

私たちむすびえのビジョンは「こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくる」です。今後も、地域・社会の状況を踏まえつつ、こども食堂のニーズに広く答えられるよう、本助成を、そのビジョン実現に向けた取組みの一つとして実施します。

多くのみなさまからのご応募をお待ちしています。

【目次】

- 1、2021年度こども食堂基金募集に関するオンライン説明会
- 2、募集期間
- 3、応募先・応募方法
- 4、助成対象期間
- 5、助成対象事業
- 6、助成対象団体
- 7、対象経費
- 8、助成決定等
- 9、選考基準
- 10、スケジュール
- 11、問い合わせ先
- 12、ご注意

※ 応募に際しては、必ず本募集要項を末尾までお読みください。

【1、こども食堂基金募集に関するオンライン説明会開催のお知らせ】

本募集要項や、応募書類の書き方・注意点などについて詳しくお伝えします。応募にあたり参加必須ではありませんが、なるべくご参加いただければ幸いです。

日時：5月31日（月）16:00~17:00

URL:<https://zoom.us/j/94663101086>

ミーティング ID: 946 6310 1086

パスワード: 866234

・オンライン説明会は、オンライン会議アプリ Zoom（ズーム）を使い配信します。初めて利用される場合は、アプリの事前インストールが必要となります。（ZoomのPC・スマホへのインストール方法は、以下をご参照ください）<https://zoom.nissho-ele.co.jp/blog/manual/zoom-install.html>

（日程の都合がつかない場合には、後日 YouTube にアップしますので、むすびえ HP にて URL をご確認ください、ご覧ください）

【2、募集期間】

2021年5月24日（月）～6月13日（日）15時必着

【3、応募先・応募方法】

・申請フォームへの必要事項入力をお願いいたします。

[むすびえ・こども食堂基金申請フォーム](#)

※申請フォームからの申請についての注意事項

・Google フォームを使用しています。Google アカウントのご準備をお願いします。
・設問はすべてで106個あります。全体は、以下のPDFで確認いただけます。

・Google フォームを使用した申請手続きでは、フォーム入力中に一時保存ができません。

・全ての入力には20分程度かかることが想定されます。あらかじめ、入力内容をご確認、内容確定の上、時間の余裕をもってフォームでの申請手続きをおすすめいたします。

※申請書送付での申請を希望される方

申請フォームからの申請が難しい場合に限り、申請書でのご申請を承ります。下記のアドレスに、申請書希望の旨をお伝えください。その際、件名を「【申請書希望】団体名」としてください。

Email : 2021grant@musubie.org

助成先団体からは、助成金受領における誓約書をご提出いただきます。

また、活動終了後には、実施報告書のご提出もお願いいたします。

*助成金受領における誓約書は、電子契約サービス「クラウドサイン」にて行う予定です。

募集要項の PDF はこちらからダウンロード可能です。

【4、助成対象期間】

- ・ A~C コース：2021 年 7 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで(6 ヶ月)
- ・ D コース：2021 年 7 月 1 日から 2022 年 6 月 30 日まで(12 ヶ月)
- ・ 経費精算に関しては、領収書（またはそのコピー）の提出が必要です。領収書は保管管理をお願いします。

【5、助成対象事業】

A：食材支援コース（上限 20 万円・75 団体） 1,500 万円

コロナの影響が長期化する中で、暮らしを支える必要性がますます高まっていますが、このような状況だからこそ、こども食堂を開催するもしくはフードパントリー等を実施する団体の食材費を支援します。

衛生用品等備品等の購入も可能ですが、助成総額の 7 割以上が食材費に充当されることを基準とします。

B：プログラム支援コース（上限 10 万円・25 団体） 250 万円

依然として 3 密を回避した新しい生活様式が恒常的に求められ、子どもたちが楽しみにしている学校・地域の行事の中止が相次いでいます。みんなが集まって思いっきり遊べない子どもたちに、こども食堂を通じて、楽しいプログラムを提供するための助成です。

感染対策を行いながら、夏休みの思い出づくりや音楽イベント、ハロウィンなどの季節ごとの楽しい思い出づくりを行う団体に助成します。

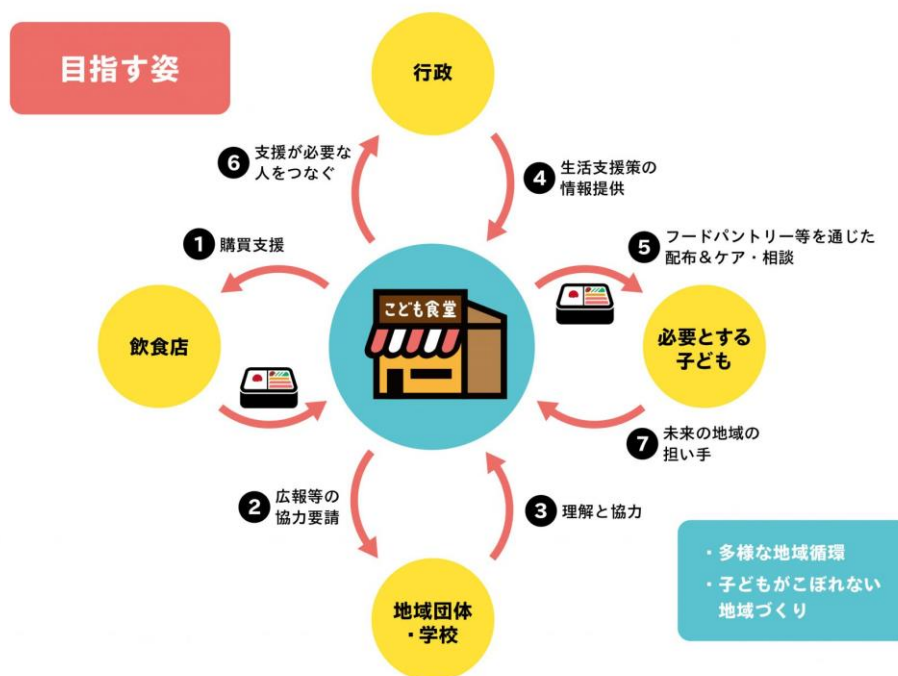
C：ひとり親支援コース（上限 20 万円・20 団体） 400 万円

特にひとり親家庭支援を中軸に置いたこども食堂・フードパントリー・宅食等の活動に対して助成します。対象を限定しない、いわゆるオープン型・共生型のこども食堂等であっても、参加者に占めるひとり親家庭の割合が高いこども食堂等であれば対象になります。

D：チャレンジ支援コース（上限 400 万円・6 団体） 2,400 万円

こども食堂がより一層地域に欠かせない存在（インフラ）となるために、こども食堂、こども食堂地域ネットワーク団体がハブとなり、地域の循環を創造することを目指すチャレンジを支援します。

本コースは、資金支援に加えて、定期的なミーティングなど非資金的支援（伴走支援）も含みます。



想定している事業例：

- 1) フードバンクやコミュニティフリッジ等の新たな機能を拡充・強化し地域のハブとしての転換を目指す事業
- 2) 児童扶養手当の現況届を活用した自治体連携の促進など官民の連携で個別支援対応体制強化し事業者支援を行う事業。その他、官民の連携を促進する事業
- 3) 複数の居場所や地域団体、高校・大学等の民民連携の促進を通し多様な地域循環を促す事業
- 4) こども食堂の地域防災拠点としての機能を拡充する事業

* 2) は、こども食堂が自治体の合意を得て、現況届の送付時に、児童扶養手当受給世帯に弁当配布のクーポン券等を送付する事業。自治体の了承を得ていることが前提です。

* 上記は、あくまで事業例であり、この限りではありません。申請団体からの創意工夫の事業アイデアを大歓迎します。

全コース共通の備考等

*採択団体数は、他資金調達状況に応じて、増える場合があります。

*wifiなどのインターネット通信環境整備支援、新たに加えられる保険費用への支援として合わせて上限3万円の助成を追加で申請することが可能です。

加入される保険は、「ボランティア行事用保険」「ボランティア活動保険」や他民間企業等の保険が対象となります。活動に応じた保険にご加入ください。ただし、加入された際の証憑書類（コピー可）は、実施報告書をご提出いただく際に必要になります。

【6、助成対象団体】

・コロナ禍においても、こども食堂の事業を通じた食支援や居場所づくりを助成対象期間中に実施する団体（法人格の有無や活動年数は問いません）。フードバンク専門団体は対象外です。

- ・団体名義の口座を持っていること
- ・会則または定款を提出いただけること
- ・「助成金受領における誓約書」を提出いただけること
- ・「助成金受領における契約書」の締結が可能であること（Dコース）
- ・宗教学法人、個人事業主が経営する飲食店や株式会社（いわゆる「営利事業者」）が運営するこども食堂は、以下の条件を満たす場合に申請することができます。

- 1) こども食堂が非営利で運営されること。
- 2) 営利部分との経理区分が行われること。

※銀行口座の管理が営利／非営利事業とで別管理がなされていると望ましいです。

- 3) こども食堂名で申請すること。

※上記書類は採択決定後に提出をお願いいたします。申請時に添付する必要はありません。

【7、対象経費】

プログラムを実施するために必要となる以下の経費を対象とします。

ただし、他の助成金（本基金を含む）や補助金などと用途が重複していない費用に限ります。

- ・食品購入費
- ・人件費
- ・謝金
- ・会場費
- ・交通費
- ・備品消耗品費（衛生用品、クーラーボックス、テント等）
- ・印刷製本費
- ・会議費
- ・通信運搬費（wifi等通信費等）
- ・保険料（ボランティア保険等）

等

【8、助成決定等】

- ・助成決定は、応募団体宛にメールで通知します。
- ・採択団体からは、助成金受領における誓約書をご提出いただきます。

*助成金受領における誓約書は、電子契約サービス「クラウドサイン」にて行う予定です。

- ・助成決定団体は「むすびえ基金助成金交付契約書」（別添）を締結していただきます。（Dコース）
- ・助成金は、誓約書と口座情報を確認次第（2021年7月28日以降を予定）に振り込みます。
- ・助成決定団体には、活動終了後1ヶ月以内に活動・精算報告書をご提出いただきます。
- ・活動実態が確認できなかった場合は、助成決定を取り消し、助成金の返還を求める場合があります。
- ・助成事業活動報告会の開催を予定しております。活動の発表などご協力をお願いする場合があります。

【9、選考基準】

以下の基準を斟酌の上、総合的に判断します。

- ・実現可能性
- ・実績
- ・感染症防止対策の実施状況
- ・地域（応募多数の場合は、広く全国に助成できるよう考慮します）

なお、選考過程や個別の審査内容に関するお問合せには応じかねますので、ご了承ください。

【10、スケジュール】

2021年

5月24日 公募開始

6月13日 15:00 申請締め切り

7月14/15日 助成決定（予定）（メール通知）

7月21日 助成金振込必要書類提出締切

7月28日以降 助成金振込

【11、問い合わせ先】

NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

「2021年度むすびえ・こども食堂基金」事務局宛

Email : 2021grant@musubie.org

※別団体「こども食堂ネットワーク」への申請書の提出やお問い合わせは受け付けておりません。また、むすびえ代表アドレスや電話でのお問い合わせも受け付けておりません。

必ず上記連絡先にお問い合わせ、申請をお願いいたします。

【12、ご注意】

・本助成事業によって感染が広がることのないよう、活動の環境整備その他、子どもやご家族、関係者の皆様の安全にはくれぐれもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

・状況により、予定した事業が実施困難になることも想定されます。その場合は安全第一に考え、実施時期の延期または中止を柔軟に検討してください。

・一堂に会する形でのこども食堂の開催だけでなく、フードパントリー等活動も中止になった場合には、事務局にご連絡ください。中止の場合は助成金の返還をお願いします。

・事業の実施に際してチラシやホームページなどで告知、報告をする場合はむすびえの助成事業であることを明示していただけると幸いです。
